



優秀な人材が豊富

LOCATION

奈良には優秀な人材が豊富で、研究開発や高度なものづくりに応えます。また、女性の勤労意欲が高く、潜在労働力が豊かといえます。

勤勉で志の高い人材が豊富

大学・短大等進学率 全国第7位

文部科学省「令和2年度 学校基本調査」

東京大学への進学率 全国第2位

京都大学への進学率 全国第1位

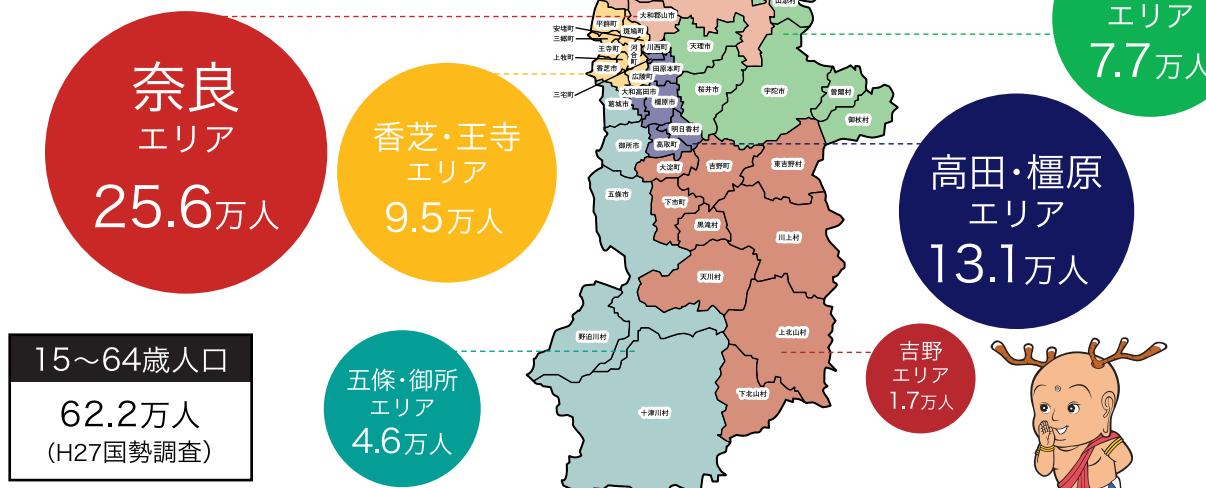
女性の潜在労働力が豊か

平成 27 年の「20 ~ 64 歳女性」の就業率は 62.8% と全国最下位ですが、過去 5 年間の伸びは 6.3 ポイントと全国 1 位。また県内の女性に就労への意欲を尋ねたところ、全体の約 8 割の人が「働きたい」と答えています。就職や転職を希望する女性の多くが県内での勤務を希望しています。

就労希望 **81.4%** 県内希望 **81.4%**

総務省統計局「国勢調査」、奈良県「平成26年女性の社会参加に関する意識調査」

奈良県の労働力人口



奈良県の主な教育施設

区分	学校名	所在地	学科名等
大学院大学	奈良先端科学技術大学院大学	生駒市	情報科学領域／バイオサイエンス領域／物質創成科学領域
大学	奈良女子大学	奈良市	理学部 等
	奈良県立大学	奈良市	地域創造学部
高等専門学校	奈良工業高等専門学校	大和郡山市	機械工学科／電気工学科／電子制御工学科／情報工学科／物質化学工学科
職業能力開発施設	高等技術専門校	三宅町	ITシステム科／住宅設備科／建築科 等
高校 (工業・商業・農林系)	奈良朱雀高等学校	奈良市	機械工学／情報工学／建築工学／総合ビジネス／情報ビジネス 等
	山辺高等学校	奈良市	生物科学／普通
	奈良情報商業高等学校	桜井市	流通ビジネス／会計ビジネス／情報ビジネス
	五條高等学校	五條市	商業／普通
	御所実業高等学校	御所市	環境緑地／機械工学／電気工学／都市工学／薬品科学
	磯城野高等学校	田原本町	農業科学／施設園芸／バイオ技術／環境デザイン／フードデザイン 等
	王寺工業高等学校	王寺町	機械工学／電気工学／情報電子工学
	吉野高等学校	吉野町	森林科学／建築工学／土木工学
	高田商業高等学校	大和高田市	商業科



産学官連携の取組

LOCATION

奈良県立医科大学は、理事長・学長が先頭にたって、**医学を基礎とするまちづくり**、**MBT(Medicine-Based Town)構想**を展開しています。医師や看護師等が有する膨大な知識を、患者さんの治療だけではなく、医学的に正しい製品や住居、そしてまちづくりに関わるすべてのものに生かすべく、医学に基づいた社会貢献を目指しています。奈良県立医科大学を中心として一般社団法人MBTコンソーシアムを設立し、**現在、すべての業種から日本を代表する170社以上の企業が参画**しています。（令和3年2月現在）



MBT産学官連携の取組事例

新型コロナウイルスへの取組みも進めています

めまい防止まくら

耳鼻咽喉・頭頸部外科学教授の「めまい防止研究」と大手寝具メーカーのマッチングが成功し、良性発作性頭位めまい症(BPPV)患者の症状を和らげるマットレスを開発。令和元年9月より商品化されました。

MBT発熱外来ユニット

大手ハウスメーカーと共同で新型コロナウイルス感染対応のプレハブ型発熱外来専用診療室を開発。容易に調達可能な資材を用い、十分な医療機能を発揮できる建物を迅速に設置可能としました。



柿渋共同開発事業

世界で初めて柿タンニン(柿渋)による新型コロナウイルス不活化を確認。現在、免疫学教授と微生物感染症学教授の指導のもと、多数の企業との共同研究が進行中であり、食品や化成品、繊維製品などの商品化を目指しています。

オゾンガス不活化研究

MBTコンソーシアム参加企業4社と共同で、オゾンガスによる新型コロナウイルス不活化研究を行い、世界で初めて不活化の確認及び実用性を学問的に明らかにしました。本研究を皮切りに、多数の企業と新型コロナウイルスの不活化研究をしています。



MBTを通じて、新たな製品づくりに取り組みませんか。

上記取り組み事例のように、医療機器・薬品メーカー等のみならず、すべての業種と共同開発し、あらゆる製品に医学の知識を注入、人にやさしい製品づくりを通じて社会貢献を行っております。詳細は下記キーワードで検索してください。

MBTコンソーシアム

検索

<http://mbt.or.jp>

TOPICS

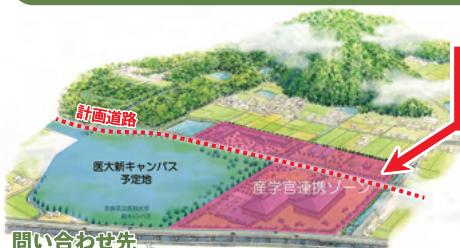
「産学官連携ゾーン」(約10ha)への企業誘致を進めています！

橿原市では、奈良県立医科大学の研究・教育部門の移転および医大附属病院の再整備を契機として、新しい都市拠点とするまちづくりの実現に向けて、当該地区に多様な人々が集い、活気あふれるまちとするため「橿原キャンパスタウン」というビジョンを掲げ取り組んでいるところです。

このまちづくりの中で、医大新キャンパスの西側エリア(約10ha)を『産学官連携ゾーン』と位置づけており、学校、研究所、漢方、研修施設、工場など「医学と連携した産業の拠点」となる様々な施設の誘致を進めています。



産学官連携ゾーンのイメージ図



問い合わせ先
橿原市企画部プロジェクト推進局 市街地整備課
0744-47-2662

新キャンパスの位置図

